

テーマ09：「国際スポーツイベントの招致・開催のための基礎知識～ノウハウと最新の知見～」 開催要項

テーマ09：「国際スポーツイベントの招致・開催のための基礎知識～ノウハウと最新の知見～」

昨年のセミナーでは、宇都宮市より国際スポーツイベントの開催事例として、「ジャパンカップサイクルロードレース」や「FIBA3x3ワールドツアー」について、取組とその成果について発表いただきました。また、千葉市ではこの春、若年層に人気が高いスケートボードや自転車BMXなど都市型スポーツで競い合う「X Games」が国内初開催となります。一方で、北海道壮瞥町の「昭和新山国際雪合戦」や徳島県三好市の「ラフティング世界選手権」のように地域資源を最大に活用し、スポーツイベントを国際化した取組もあります。大会開催に限らず、海外チームのキャンプ誘致・国際交流など、今後のスポーツ政策に「国際戦略」を取り入れたいと考える自治体の皆様は、ぜひ、ご参加ください。

基礎編

新型コロナウイルス感染症の影響により、国際スポーツ界の情勢や取り巻く社会環境は様々な面で大きく変化しております。本セミナーでは新たな変化を見せる国際潮流について全容を明らかにし、その上で、ポスト東京2020を見据えた国際スポーツイベント招致・開催の活用の意義（地域創生や地方活性化）について、わかりやすく解説し、参加者からの疑問点についてお答えします。

- 日 時：令和4年2月17日（木） 15：00－16：15
- 講 師：坂田博史
- 内 容：東京2020大会総括
国際スポーツの潮流
国際スポーツイベントの招致・開催の目的とターゲット
自治体の好事例の紹介など（予定）
- 申込期間：2月15日（火）まで

応用編

国際競技大会をはじめ、各種スポーツイベントが地域活性化に及ぼす効果について確認したうえで、世界における国際競技大会の開催実態からみた戦略と可能性について、最新の研究知見をもとに探っていきます。

- 日 時：令和4年2月21日（月） 15：00－16：15
- 講 師：和久貴洋、久保田潤
- 内 容：夏季・冬季オリンピック競技世界選手権開催の実態について、国別、都市別にデータをもとにした解説
- 申込期間：2月18日（金）まで

【お申込】

下記、オンラインフォームよりお申込みください。

https://www13.webcas.net/form/pub/jsc_iir/jsn09

※オンラインへのアクセスが出来ない場合は、FAX用紙での申込も可能です。

【お知らせ】

JSNオンラインセミナーの開催一覧は[ウェブサイト](#)をご覧ください。

参加申込について

- オンラインフォームから申込みができない場合、JSNウェブサイト「お知らせ」に掲載の申込書（PDF）をご利用下さい。
- 今年度は13のテーマで29プログラムを提供しますが、申込オンラインフォームはテーマごとに異なりますのでご注意ください。毎月翌月分のプログラムをご案内しますが、複数回開催するテーマでは「まとめて申込」も可能です。
- 不明な点については、jsnet@jpnport.go.jp までお問合せください。